

未来を生き抜く力を！

学びの質へシフトする新学習指導要領改訂

不透明な時代、予測不能な時代ともいわれる昨今。進化した人工知能が様々な判断を行い、今また新型コロナウイルスにより、私たちの社会や生活を大きく変えています。

今後さらに変化していく未来を生き抜くために、子供たちには、その変化を前向きに受け止めながら、社会や人生を自らの感性を働かせてより豊かなものにしてほしいと願っています。

新学習指導要領は、こうした願いをもとに、子供たちがこれから生きていくために必要な力(資質・能力)を右の図の3つの柱として示し、それを学校での学びを通じて、バランスよく一体的に育成していくために改訂されました。

では、その3つの柱とは？

まず「知識及び技能」は、個別の事実的な知識のみでなく、習得した個別の知識を既存の知識と関連付けて深く理解し、社会の中で生きて働く知識となるものも含むものです。次に、その「知識及び技能」をどう使うかという、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力など」、そして、最後は、学んだことを社会や人生に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」を含めた「資質・能力」が3つの柱です。

評価についても、すべて、これら3つの観点で評価をしていきます。

さらに、こうした力をつけるために、次のような学びの質を重視しています。

(1)「主体的な学び」

学ぶことに興味や関心を持ち、自分の進路や職業などの方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげるような学び

(2)「対話的な学び」

子供同士が目標を共有し、力を合わせて活動をしたり、先生や地域の人との対話や先人の優れた考え方を手掛かりに考えたり、自分の考えを広げ深めるような学び

(3)「深い学び」

各教科等で、その教科等なりの「見方・考え方」を学ぶだけでなく、様々な教科等で学んだ見方・考え方を相互に関連付け、自分なりに問題を見だし解答を導きだせるような学び

こうして、子供たちが学んだ一つ一つの知識がつながり、「わかった」「おもしろい」と思える授業、周りの人たちと共に考え、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業などを工夫して、子供たちの資質・能力を育てていきます。
(2019 政府広報オンラインより)

学校経営方針はこれらの考えを基に立てています。



7 月 の 行 事 予 定

1	水	職員研修・開校記念日	17	金	心電図（1年・市外転入者）
2	木	クラブ活動	19	日	リサイクルデー
3	金	A L T ・内科検診（2・6年）	22	水	A L T
6	月	全校朝会・内科検診（3・4年）	23	木	海の日
8	水	A L T ・職員会議・一斉下校	24	金	スポーツの日
9	木	眼科検診・クラブ活動・東小校区青少協総会	25	土	大倉学級(お話会)・ノーゲームノースマホデー
10	金	内科検診（1・5年）	29	水	職員研修・A L T
14	火	職員研修	30	木	歯科検診（2・4・6年）・委員会活動
15	水	A L T	31	金	給食終了
16	木	耳鼻科検診（1・3・5年）・大倉学級	※新型コロナウイルスの感染状況により変更があります。		

【学校再開】…6月1日(月)

信号のそばのツバメの巣を見上げながら登校する子供たちですが、その目線の先には、もうツバメの子供たちはいません。土日の間に、空へ飛び立ちました。

さて、分散しての登校日を終え、今日からは教室に全員がそろいます。まだ少し緊張気味の顔でしたが、どの教室にも子供たちの笑顔がもどってきました。

そして、ようやく新学期の当番活動などを決めることができましたようです。本日の欠席はありません。263名全員がそろった再開の日でした。



【テントウムシ大発生！】…6月1日(月)

家庭科室の南側に桜の木があります。その新しい葉がどうもおれているなあと、東小の生き物博士とともに木を調べていると、オレンジ色の虫のようなものがあるではありませんか。テントウムシのようにも見えますのですが、殻だけになっているものもありました。博士いわく、「あ、これはナミテントウや。」と、即座に答えてくれました。続けて「この小さなけむしのようなものが幼虫で、これはさなぎやで…」と教えてくれます。おかげで、その生態にふれることができ、さすが博士やと感心しました。

後で調べてみると、ナナホシテントウムシとの違いは、幼虫の黄色の部分がつながっているのがナミテントウムシだとわかりました。アブラムシを大量に食べるということもわかりました。



ナミテントウの幼虫

【初めての給食】…6月4日(木)

小学校での初めての給食の日。手を洗って行儀よく座って待っていると、6年生のお兄さんやお姉さんが給食を運んできてくれました。長い休業明けで、新型コロナウイルス感染防止の観点から、まずは簡単給食で、配食も手袋を使用しています。黙って待っている1年生のもとに給食がとどくと「ありがとう。」という感謝の音が聞こえてきました。



校報 ひがし

ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましく生きる

令和2年7月1日
たつの市立揖西東小学校
発行：校長 伊藤 忠司

NO. 4

【5年生：バケツイネ大作戦開始】…6月5日(金)

揖西はもうすぐ田植えのシーズンを迎えます。農家の方々はその準備に忙しくされていると思います。

さて、小学校では5年生の学習で、日本の主食である米がどのようにして確保されているのかという学習をします。教室だけではなく、実際に米作りの体験ができれば、さらに深い学びへとつながっていくのですが、限られた時間内で、しかも、感染防止対策で学校から出ることもできません。そこで JA のご協力を得てのバケツイネ大作戦となったわけです。良い土を作るために、3種類の土を混ぜ合わせ、それをバケツに入れてさらに混ぜ合わせ、土の塊をつぶしていく。「うわあ。」という歓声があがるなか、どんどん混ぜ合わせて、植えやすい平らな土壌にしていく。これが実際の田では代掻きという作業だということが結びついていくわけです。機械でしている作業は、実は土をかき混ぜて平らにして、よい土壌を作っているということを学んでいきます。

最後に、水につけて発芽させておいたイネ（種もみ）を植え、田植え完成です。

追伸 グリーン広場付近での作業で、赤レンガを少し汚してしまった5年生ですが、水を流し、きれいに拭いている姿がとても印象に残りました。6月の風がさわやかに感じた半日でした。



【ソーシャルディスタンス】…6月11日(木)

正しい手洗いは、なんとか定着してきたかなと思うのですが、ソーシャルディスタンスについては、ついつい間を詰めてしまいがちな子供たちです。日々の生活の中で指導しています。下の写真は、手洗いの順番を待つ1年生の風景と、身体計測で順番待ちをする3年生です。誘導シールがなくても、この間隔を開けておきたいものです。



【樹木の剪定 明るくなりました】…6月11日(木)

金木犀やくちなしなどの樹木がある場所は、家庭科室の南側です。学校再開してから、この家庭科室の部屋の中の水道や外側の水道は、子供たちが正しい手洗いをするために使っています。でも、前述の木が大きく育ち、風通しが悪くなっていました。そこで少しでも風通しがよくなるように、また、部屋の中が明るくなるようにと、地域の方が樹木の剪定をしてくださいました。樹木にとっても剪定してやるほうがいいとか…。明るくなった家庭科室の周りでは6年生が手洗いをしていました。



風通しの良くなった家庭科室
外の流しは、毎日手洗いで使用

【1年生：学校たんけん】…6月19日(金)

毎年、2年生が1年生を案内して学校たんけんをするのですが、今年は感染防止のため案内はできません。

でも、2年生はいろんな部屋のことをわかりやすく絵や文章にして、部屋の前に張り付けて伝えてくれています。一列に並んだ1年生がたんけんをしていきます。まだ行ったことがない2階や3階にはどんな部屋があるのでしょうか。「あっ、がいこつがある！」とびっくりした部屋もあったようです。わくわくした1時間。

教室にもどって、みんなでふりかえりをし、どんな部屋が印象に残ったのかをワークシートに書いていきました。驚きや楽しさがシートに残されています。



↑ふりかえりをする1年生



＜コウヨウザン伐採のお知らせ＞

小学校とこども園の境に、大きく育ったコウヨウザン（広葉杉）があります。葉の長さ5cmほどで先端は鋭く尖っており、さわるととても痛いです。また、実もよく落ちてくるのですが、このまつぼっくりのような実もさわるとやはり痛いです。

秋から冬にかけて、また、風の強い日にはその痛い葉や実が落ちて、運動場に散乱しています。

片付けるのも一苦労のコウヨウザンです。

一体いつからあったのか、だれが植えたのかと確かめたのですがよくわかりません。

子供たちが痛い思いをしているコウヨウザンをこの度、伐採しようと思います。植えられた経緯をご存知の方がおられましたら、学校までお知らせください。



↑コウヨウザンの葉と実



↑一番高いのが コウヨウザン

【たつの市立揖西東小学校 開校記念日】…7月1日

本校は、本年7月1日をもって、創立148年を迎えます。明治5年（1872年）の「学制」に先立って発表された「仰せ出だされ書」には「必ず邑（むら）に不学の戸なく、家に不学の人なからしめん事を期す」と国民皆学の理想が述べられ、県下各村で学校が開かれていきました。本校区では、明治5年、啓蒙小学校を設置し、中垣内村恩徳寺をもって仮校舎として開校しました。

平成17年10月1日には、龍野市・新宮町・揖保川町・御津町が合併して「たつの市」となり、「たつの市立揖西東小学校」と改称しています。

なお、昭和37年7月1日に現在の校歌が制定され、この日をもって開校記念日としました。